

2020年度

島根大学大学院人文社会科学研究科修士課程

言語・社会文化専攻社会文化コース

(第2次) 入試問題

【心理学】

(私費外国人留学生入試)

注 意

- 1 問題紙 1ページ、解答用紙 3枚、下書き用紙 3枚である。
- 2 指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙、下書き用紙は、持ち帰ること。

言語・社会文化専攻社会文化コース 心理学 問題

- [1]. 分散分析における主効果と交互作用について説明しなさい。
- [2]. ミュラーリヤー錯視の内向きの矢羽根（下図）における錯視の生起の有無を心理物理測定法の調整法を用いて検討する実験計画と方法を刺激の図なども含めてわかりやすく書いてください。



- [3]. 次の6つの用語のうち、4つを選択して説明しなさい。解答には、選択した用語の番号も記載すること。

3-1. 文化的自己観

3-2. 発達の最近接領域(zone of proximal development)

3-3. 対応バイアス

3-4. 心理学実験における剩余変数

3-5. 心理学実験における再現性

3-6. 大きさの恒常性